

令和3年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰について

障害者が生涯を通じて教育やスポーツ、文化などの様々な機会に親しみ、豊かな人生を送ることができるよう、障害者の生涯を通じた多様な学習を支える活動（学校における教育課程内の活動にとどまるものを除く。）の普及及び発展のために尽力し、顕著な成果を上げた個人・団体を文部科学大臣が表彰します。継続して10年以上顕著な成果を上げている個人・団体に「功労者表彰」が、継続性をもって尽力し今後も活動の成果が期待される個人・団体に「奨励者表彰」が与えられます。

本県からは、下記の団体が表彰されます。

1 被表彰団体と主な活動内容等

奈良県点訳グループ 青垣会

長年にわたって活動する点訳のボランティア団体である。文学や歴史などの多様なジャンルのほか、親子で楽しむ「触る絵本」、年齢層に応じた雑誌、県内の伝統行事に関する書物などの点訳を行っている。また、教科書や大学受験参考書などの点訳も行うなど、多様化する要望にも対応し、視覚障害者の学びを支援している。

社会福祉法人わたぼうしの会「たんぽぽの家」

オープン当初から、誰もが学べる、教えられる「たんぽぽ自由学校」を開設し、学習交換することで障害のある人となない人がつながり、新たな人間関係と可能性を生み出すことを目的として活動してきた。また、アートをとおして自由に自分を表現し、互いの感性を交感することができる「たんぽぽの家アートセンターHANA」や、地域の人々の多様なプログラムと障害のある人のプログラムをともに学ぶ「コミュニティ・カレッジ」も運営している。

2 表彰種別

功労者表彰（団体）

3 表彰式

日 時 令和3年12月7日（火）13：00～13：30 オンライン開催
※表彰式への参加は、被表彰者（団体）等に限られます。